



ENGLISH
EXPRESS



Stellar
Corporation

Exactly!

あるある ビジネス 英会話

Well, yeah



あるある ビジネス 英会話

第5話



Exactly!

野口ジミー

23歳。生まれてから高校卒業までアメリカで過ごしたのち、日本の有名私立大学で野球一筋の学生生活を送る。4月から黒沢智子が所属する営業部に配属。夢は「デキる社会人」になること。日本語より英語の方が得意。

Well, yeah



中村リサ

35歳。愛媛県生まれ、米オハイオ州育ち。外資系保険会社から転職し、野口ジミーの部署の先輩である黒沢智子とは同じ時期に入社。所属は経営企画部。好きなアニメは「王様ランキング」。

大人気コーナーがリニューアル! 今年度もEEでは読者の皆様に「スピーディング力」が上がる素材をたくさんお届け!
リアルなビジネス会話表現を再現しているので、
使いたい表現を1つでも見つけて
コピーして使ってみてください。

ストーリー

外資系素材メーカーの新人営業部員である野口ジミーは、大先輩の黒沢智子の勧めで、社内イベントを企画する社員コミッティー(Events Committee)に参加することになった。全メンバーのcommittee meetingの前に、コミッティーメンバーの中村リサと数分間のキャッチアップをする。

9 (音声ダウンロード方法はpp.120-121をご覧ください)

Jimmy Noguchi Hi, Lisa.

野口ジミー おつかれさまです、リサさん。

Lisa Nakamura Jimmy, hi. How are things going?

中村リサ おつかれさま、ジミー君。最近どう?

Jimmy Things are going great!

ジミー とてもうまくいっていますよ!

Lisa Wonderful. Tomoko's been telling me how happy she is to have you on her team. And thank you so much for joining our Firmwide Events Committee!

リサ それはよかった。ジミー君が営業部に入ってくれてどんなにうれしいか、智子からよく聞いているわ。そしてファームワイド・イベント・コミッティーに加わってくれて本当にありがとうございました!

firmwide: 会社全体の、全社的な
committee: 委員会
suggest that: ~という提案をする

throughout: ～じゅうの、全体の
firm: 会社、企業
participate in: ～に参加する

day-to-day work: 日常業務
fresh: 新鮮な、新しい
dedicated: 熱心な、献身的な

Jimmy I'm happy to help. She suggested that I join the committee to meet more people throughout the firm and participate in activities outside of our ^①day-to-day work.

Lisa Well, we always welcome new members with fresh ideas. Tomoko's been a dedicated volunteer for all sorts of events over the years, and she's ^②been particularly **instrumental in** making this annual Family Fun event a real success.

Jimmy That sounds like Tomoko.

Lisa So anyway, we wanted to talk with you before the kick-off meeting with the entire group to ^③bring you up to speed on how things stand. Have you had a chance to glance through the intranet pages describing the previous events?

Jimmy Yes, and I loved reading about all the activities you've organized—the games, the office tours, that volunteer-month T-shirt design contest... Oh, and the videos from the "Interview Your Parents" project were an absolute joy to watch!

ジミー 喜んでお手伝いします。コミッティーの一員になって、もっと会社全体の方々と出会い、日々の業務以外の活動に参加できるようになると黒沢先輩が提案してくれました。

リサ そうね、新しいアイデアを持っている新規メンバーはいつでも大歓迎よ。智子はこれまで何年もさまざまなイベントで献身的なボランティアとして活躍してくれて、特にこの毎年恒例のファミリー・ファンイベントの成功には大きく貢献してくれたの。

ジミー さすが先輩ですね。

リサ さてさて、コミッティー全メンバーとのキックオフ・ミーティングの前に、ジミー君がキャッチアップできるように現状についてお話しするね。インターネットの過去のイベントを紹介しているページには目を通した？

ジミー はい、皆さんのが企画されたさまざまなアクティビティーについてとても楽しく拝読しました！ ゲームに、オフィスツアー、あのボランティア月間のTシャツ・デザインコンテスト……そして「親にインタビューしよう」プロジェクトの動画も見ましたが、最高でした！

all sorts of: いろいろな、さまざま
be instrumental in doing: ～するのに役立つ、助けになる
annual: 每年恒例の、例年の
anyway: 《話題を変えて》さて、それはさておき

kick-off: キックオフの、始動の
bring...up to speed: …に最新の情報を伝える
how things stand: 現状
have a chance to do: ～する機会を得る
glance through: ～に目を通す

intranet: イントラネット ▶企業内のコンピューターネットワーク。
describe: ～を描寫する、説明する
organize: (企画・催しなどを) 計画する
absolute: 完全な、まったくの

Lisa That was great fun. We organized a lot of in-house events pre-COVID but had to scrap them when the pandemic started. This year, we'd like to bring back Family Fun in a virtual format. We^④ **played around with** the idea of having an outdoor event—perhaps a picnic in small groups, or an outdoor scavenger hunt—but in light of the lingering COVID situation, we decided to go with a fully virtual event. We've hosted virtual conferences and townhalls countless times, so I'm sure we can handle the logistical and technical aspects. The main problem is the content...

Jimmy I see.

Lisa A virtual event won't have quite the same feel or impact as an in-person one, but we think it's important to carry on the tradition.

Jimmy Definitely. And a virtual event has its own advantages. More employees and family members can watch or take part in it, and they can choose how much or how little to get involved, depending on their schedules and other conditions.

リサ あれは確かに楽しい企画だったわ。新型コロナ以前は社内イベントをたくさん企画していたんだけど、パンデミックの始まりとともに中止せざるを得なかったの。今年はバーチャルという形でファミリー・ファンを復活させたいと考えて。最初は屋外でのイベント——少人数でのピクニックや、野外での宝探しなどをあれこれ検討したの。でも、長引くコロナの状況を踏まえて、完全にバーチャルのイベントでいくことに決めたわ。これまで数えきれないほどバーチャルの会議やコミュニティーミーティングを開催してきたので、ロジスティクスや技術の面は問題ないでしょう。一番の問題はコンテンツで……

ジミー なるほど。

リサ バーチャルなイベントは、リアルなイベントと同じような感覚やインパクトはないかも知れないけれど、私たちは伝統を続けていくことが大切だと思ってるの。

ジミー おっしゃる通りですね。そしてバーチャルのイベントにも利点がありますし。もっと多くの社員や家族の方々が見たり参加したりできますし、スケジュールや他の都合に合わせてどのくらい参加するかは自由ですよね。

in-house: 社内の、屋内の
pre-COVID: コロナ禍以前に ▶COVID (19)はcoronavirus disease 2019のこと。
scrap: (行事・制度などを)廃止する
bring back: ~を復活させる
virtual: バーチャルの、オンラインの

play around with: ~をあれこれ考えてみる
scavenger hunt: 宝探し、借り物競争
▶後者は定められた数種の品物を借りて早く戻るゲーム。
in light of: ~のことを考えると
lingering: 長引く、なかなか消えない

host: ~を主催する
conference: 会議、カンファレンス
townhall (meeting): 対話形式のイベント
countless times: 数えきれないほど何度も、幾度となく
logistical: 運営・物流面の

Lisa That's a great point, Jimmy. And more people might feel welcome to join, regardless of whether they have spouses, partners, or children. There's certainly that more-inclusive aspect to going virtual. Now, in terms of scheduling, we're aiming for a date somewhere in late August. I believe we've^⑤ penciled it in for the 19th or the 26th.

Jimmy OK, well, I do have a few ideas to propose.

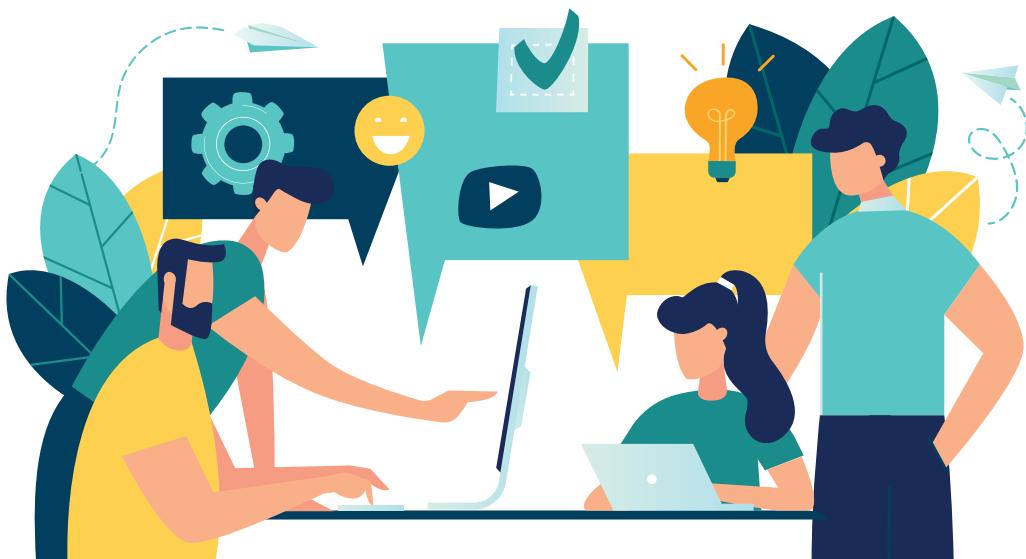
Lisa Fantastic! Can't wait to hear them.

リサ ジミー君、それはいいポイントね。そして配偶者やパートナー、お子さんがいるかどうかにかかわらず、より多くの人たちが参加しやすいと感じてくれるかもしれないわね。バーチャルにすることで、よりインクルーシブになる面も確かにあるし。さて、日程だけど、8月の下旬を目指しているところなの。確か19日か26日を仮の日程として予定に入れていたと思う。

ジミー 承知しました。では、いくつかご提案したいアイデアがあるのですが。

リサ 素晴らしい! 早速聞いてみたいわ。

(監修: マヤ・バーダマン)



in-person: 直接の、対面での
carry on: ~を続ける、継続する
take part in: ~に加わる、参加する
get involved: 関わる、関与する
depending on: ~次第で、~によって

regardless of: ~にかかわらず
spouse: 配偶者
certainly: 疑いなく、間違いなく
inclusive: (いろいろな人・物事を)受け入れ
ようとするような

in terms of: ~に関しては、~について言えば
aim for: ~を目標にする、目指す
pencil...in: …を一応予定 [候補] に入れておく、仮に決める

もう一步先の会話術

1 day-to-day work

日常業務

day-to-dayは「毎日の、日々の、日常の」という意味の形容詞。dailyやeveryday、routineなどと置き換えられることが多い。便利な表現なので、よくセットで使われるコロケーションをチェックしておこう。day-to-day life「日々の生活、日常生活」、day-to-day necessities「日常生活の必需品」、day-to-day troubles「日々の苦労」。

また、このフレーズにはもう1つ意味がある。次の例文でのday-to-dayは「その日暮らしの」とか「当面のことしか考えていない」という投げやりなニュアンスを含む用法となっている。How long will you go on living such an aimless, day-to-day existence?「おまえはいつまでそんな日々暮らしを続ける気なんだ」

例

I'm in charge of the day-to-day running of that project.

そのプロジェクトの日々の運営は私が担当しております。

2 be instrumental in doing

～するのに役立つ、助けになる

カタカナで「インストゥルメンタル」というと、まず思い浮かぶのは「〈楽曲が〉歌なしの、楽器演奏のみの」という意味かもしれないが、ここでは、instrument「道具」の形容詞instrumentalとして、「道具・手段となる」→「助けになる、役に立つ」という意味で用いられている。この場合はbe instrumental inの形でよく出てくる。次に挙げた文は、7月号のCNNスペシャル・インタビューで、クリスティアン・アマンプールがセリーナ・ウイリアムズに対して言った言葉から(p.106)。

例

You said your mother, particularly, was instrumental in launching your career. お母さまの存在が特に助けになったそうですね、あなたがキャリアをスタートさせるにあたって。

3 bring...up to speed

…に最新の情報を伝える

このイディオムのup to speedは「(最新の情報などに)通じて、精通して」という意味。前置詞はonかwithを使うのが普通。bringの代わりにgetも使えるし、その状況を維持しておくという場合ならkeepがぴったり。

例

Anna will bring you up to speed on the latest developments.

直近の進展については、アナが君に教えてくれるよ。

4 play around with

～をあれこれ考えてみる

複数の意味を持つイディオムで、今回は「何が最善かを探るため、いろいろと考えてみる(試してみる)」という意味で出てきている。「～を軽んじて扱う、もてあそぶ」といった意味もあり、Don't play around with people's feelings。「人の気持ちをもてあそんではいけない」などのように使う。

例

Maybe you could play around with the image to make it more eye-catching.

その画像をいじってもいいかもね、もっと目を引くように。

5 pencil...in

…を一応予定【候補】に入れておく、仮に決める

鉛筆はインクと違って簡単に消せることから、鉛筆で書き込む→予定や候補を「仮で」入れておく、ということ。この表現は日程だけでなく、pencil her in as the nominee「とりあえず彼女を候補者にしておく」のような使い方もできる。

例

Sorry for the short notice, but can we pencil in an editors' meeting for sometime tomorrow?

急で悪いんだけど、明日のどこかに編集会議の予定を仮で入れていいかな。